

令和6年度〔自己評価報告書〕

学校番号	学校名	校長名
3	川崎市立川崎総合科学高等学校定時制	濱野 雄功

学校教育目標	今年度の重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・真理を探求し、高邁な人格の育成に努める ・専門の知識と技術を習得し、勤労を愛する精神の育成に努める ・心身を鍛錬し、明朗にして良識ある社会人の育成に努める ・教養を高め、豊かな創造力と健全な批判力の育成に努める 	<ol style="list-style-type: none"> 1 機能的な組織の運営・教職員の資質向上 2 生徒指導の充実・主体的活動の促進・基礎学力と専門教科の充実・資格取得の推進 3 学校施設の計画的整備・支援教育の推進

評価項目	具体的な取組	成果と課題	具体的な改善策
1 機能的な組織の運営	校内分掌・各種委員会等の組織の活性化	各種委員会の人数・業務内容等を見直し、業務の効率化・平準化が図られたが、一部の係によっては、業務の集中がみられた。	業務の効率化と平準化に関して人的配置を含め検討していく。また、各業務のマニュアルについて定期的に見直しを行う。業務の引継ぎが円滑に行えるよう整備する。
	教員の研修体制の確立と実践	計画的な学校内外での研修を通して、教職の専門的な知識・技能の向上に取り組んでいる。また、個人情報の取り扱いについて研修を行い、共通認識を図った。	休業期間等に外部の研修会に参加し、資質向上に取り組む。また、職員会議でIT技術の進歩に合わせた個人情報の取り扱いについて研修を行い、共通認識を図る。
2 生徒指導の充実	基本的生活習慣の確立	生徒への継続的な声かけを実施することで、落ち着いた学校生活を送れる環境が整えられてきている。今後は生徒からも教員に相談しやすい雰囲気づくりに努める。	今後も職員が連携をとりながら生徒指導に取り組む。生徒に対しても継続的な声かけを通して、学校全体における基本的な生活習慣を育てる。
	主体的活動の促進	HR活動・生徒活動・部活動の充実	新入生歓迎会やレクリエーション行事、弁論大会、社会見学、学校説明会等の運営に生徒のアイディアを積極的に取り入れ、生徒の主体的な取り組みを充実させた。
3 基礎学力と専門教科の充実	基礎・基本を大切にした学習指導の充実	基礎学力の充実を目的とする学校設定科目が3年目を向かえ、改善をしながら取り組んでいる。複数の教員によるきめ細かな指導により基礎力が向上しているようだ。	生徒の状況を踏まえて改善を重ねているが、個人差への対応が難しい。教材準備や課外指導にかなりの時間を費やしていることが課題である。
	資格取得の推進	各種技能検定や資格取得の支援と学習意欲を育てる	電気工事士や情報技術検定、玉掛けクレーン、簿記、ビジネス検定等の講習会を継続的に実施し、支援を行っている。生徒も積極的に受検し、合格者を出している。
3 学校施設の計画的整備	校舎破損箇所修繕と安全管理	整備計画に基づき、今年度は2・3号館の外壁と扉・窓の工事、エアコンの増設、1号館の非常放送設備と防火扉の改修、1階排水館の取替工事等が行われた。	今後も安心・安全に学校生活を送れるよう施設整備及び管理を行う。
	支援教育の推進	個を大切にした指導の充実	職員会議の中で支援を要する生徒の情報交換を行い、職員間の理解を深めている。また、SSW、SCと連携した対応も行った。

学校関係者の評価	学校運営のまとめ
<p>ドローンを教育活動に取り入れる取り組みは年々進捗しているようだ。今後も需要が高まる産業なので、期待したい。特に、学校付近の地域は洪水ハザードマップで危険地域のため、ドローンを活用した河川の氾濫状況の撮影等、減災にも役立たせほしい。 専門学科を学ぶ高校として、資格取得に力を入れ成果が出ているので、もっとアピールしてよい。資格取得に向けた教職員の努力も評価できる。 区役所と連携したものづくり活動など、生徒の学習意欲が向上すると期待できる。</p>	<p>ドローンを利用した教育活動等について、引き続き発展させていただきたい。 キャリア教育の充実や様々な工業・商業系資格の取得推進により、専門学科の特色を活かす教育活動を展開できた。今後も基礎学力の充実と望ましい職業観・勤労観の形成に努め、社会貢献できる人材の育成に努めたい。 地域貢献活動(例として、祭りへの参加、ものづくり、ポスター作成など)をはじめとする様々な教育活動について、外部への発信を強化したい。</p>